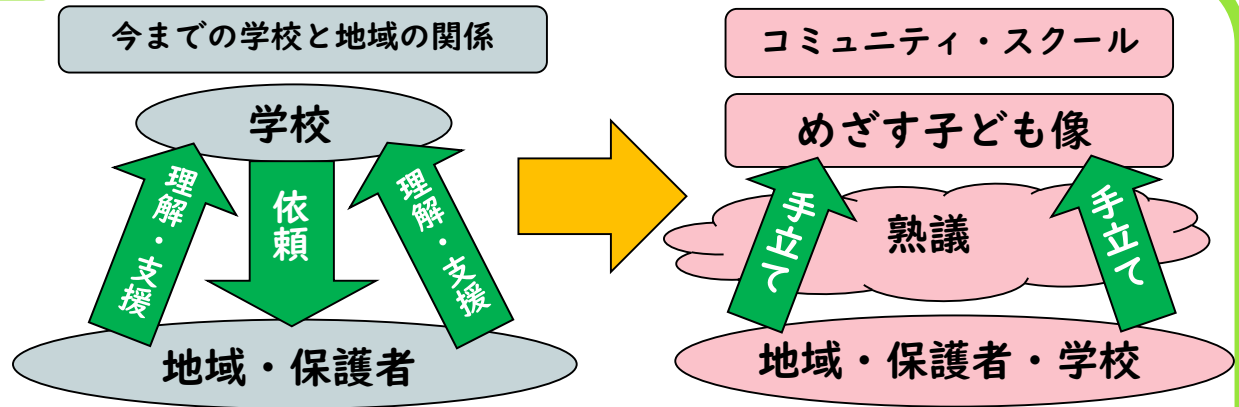


コミュニティ・スクール

コミュニティ・スクールとは「学校運営協議会」を設置している学校のことであり、地域と保護者や学校が一体となって子どもを育てていく仕組みです。

学校という環境だからこそできるリアルな体験、教職員以外の大人との出会いの場等を地域・保護者・学校が協働し、創り出します。



学 校

子どもにつけたい力を育成するための目標やビジョンを共有し、その達成に向けた手立てを共に考えます。(作戦本部や応援団としての役割)

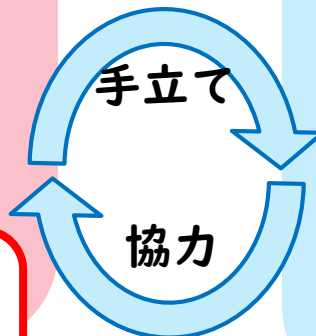


委員(地域や保護者等の代表)の主な役割

- ・校長が作成する学校運営の基本方針を承認する。
- ・学校運営や職員の任用に関して、意見を述べるができる。
- ・協議会で考えられた手立てを地域へつなぐ。
- ・学校関係者評価を行う。



学校運営協議会委員や推進員等が連絡・調整を行います。



子どもの学びと育ちを支えるための活動を行います。

地 域 (地域学校協働本部)



学校運営協議会から伝えられた手立てに合わせ、地域住民や保護者等様々な方が、学校と協力し、具体的な活動を展開していきます。